

聖霊降臨節第23週 特別礼拝

2018年10月21日 第一礼拝(休会) 特別礼拝(午前10:00～) 夕拝(午後7:30～)

第1部 **プレイズ アワー PRAISE HOUR (賛美の時)**

※歓迎の賛美 同

第2部 **バイブル アワー BIBLE HOUR (みことばの時)**

聖書朗読 『ヨハネの手紙 第一』1章5-10節(新約465頁・下方参照) 司 会 者

メッセージ 「いのちの便びんに乗り遅れるな」 近 伸之牧師

※応答の賛美 新聖歌208「イエスは愛で満たす」 同

感謝の献金 (新聖歌58) 同

感謝の祈り 渡邊 智子姉

諸 案 内 (来信・集会案内) 司 会 者

諸 報 告 (来会者紹介・報告・暗唱聖句) 近 伸之牧師

※頌栄の賛美 新聖歌198「GOD BLESS YOU」(1節のみ) 同

※派遣の賛美 新聖歌54「主の祈り」(前方スクリーン参照) 同

※祝福の祈り 近 伸之牧師

※後 奏 (新聖歌59-7)

第3部 **フェロウシップアワー FELLOWSHIP HOUR (交わりの時)**

※印の所では、お身体の不自由な方以外はご起立をお願いします。

第一礼拝	(特別礼拝に合流)		
司 会	片山 勝三兄	映像・賛美：賛美チーム他	C S 担当：(特別礼拝に合流)
集 会	山岸あけみ姉 横堀 信子姉	説教の録音：山崎 敬典兄 説教の録画：近 伸之牧師	※掃除当番は右表参照

『ヨハネの手紙 第一』 1章5-10節

5. 神は光であって、神のうちには暗いところが少しもない。これが、私たちがキリストから聞いて、あなたがたに伝える知らせです。6. もし私たちが、神と交わりがあると断言しながら、しかもやみの中を歩んでいるなら、私たちは偽りを言っているのであって、真理を行ってはいません。7. しかし、もし神が光の中におられるように、私たちが光の中を歩んでいるなら、私たちは互いに交わりを保ち、御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。8. もし、罪はないと言うなら、私たちは自分を欺いており、真理は私たちのうちにありません。9. もし、私たちが自分の罪を言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。10. もし、罪を犯してはいないと言うなら、私たちは神を偽り者とするのです。神のみことばは私たちのうちにありません。

先週の暗唱聖句 「信仰によって、人々が七日間エリコの周囲を回ると、その城壁は崩れ落ちました」
(『ヘブル人への手紙』11章30節)

牧師のサイン ()

個人、団体からの来信

2018年10月21日

PBAよりDVD/「らいふだより」秋号/
DS(同盟青年会)食欲の秋クッキング&映画上映会の案内[11月3日(土・祝) 11-15時 亀田にて]

先週の集会出席者数

10/14(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計- 成人男性1 幼児女子1 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児計2 成人女性2		
	第一礼拝	男2 女2	10/15(月)	書道教室 男2 女7(求2)
	第二礼拝 (子ども)	男12 女19 男児2 女児5	10/15(月)	月曜家庭集会 男2 女4
	夕 拝	男1 女1	10/17(水)	救 禱 会 男5 女6
			10/19(金)	しゃべり場タピタ 男- 女3
			10/19(金)	※バザー準備 男5 女11(求1)

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催しています	指 導：藤田 美保先生
月曜家庭集会	(休会)	
バルナバ祈禱会	10/24(水)午後7:30	教会堂 司 会：渡邊 智子姉
しゃべり場タピタ	10/26(金)午後1:30	渡邊 智子姉宅 問合先：渡邊 智子姉
金曜祈禱会	10/26(金)夜	教会堂

10/28(日) 聖霊降臨節第24週

第一礼拝 午前8:00	司 会：近 伸之牧師 説 教	献 金：沼田佐代子姉	『ヨハネの手紙 第一』 1章5-10節
教会学校 午前9:00	担 当：佐藤 繁実兄		
第二礼拝 午前10:30	司 会：近 伸之牧師 集 会：横堀 信子姉 渡邊 智子姉	説 教：田中敬子伝道師 映像・音響：山崎 敬典兄 説教の録画：近 伸之牧師	感謝祈禱：伊東 一馬兄 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	10/ 7[近牧師] 10/14[片山姉] 10/21[特別礼拝] 10/28[佐藤兄]		
掃除当番順	10/ 7[初子姉] 10/14[小林姉] 10/21[小山姉] 10/28[笹川姉]		
主日の予定	礼拝説教：「罪人を招くために」 聖書『マルコの福音書』2章13-17節 午後2:00より教会堂でT-BREEZE(賛美練習) 指 導：木南 明子先生		
夕 拝 午後7:00	午後6:30より新潟福音教会にて行われる学園デースペシャルナイトに合流します。 講師は、朝岡 勝牧師です		

報 告

- 礼拝の感謝
特別礼拝の恵みを感謝します。いただいたみことばの恵みをかみしめて一週間を歩みましょう。この後は会場を整えて正午より教会バザーを開催します。どうぞ協力をお願いいたします。
- 次週の予定
次週10月28日(日)は新発田キリスト教会の田中敬子伝道師が当教会の第二礼拝においてみことばをとりついでくださる予定です。また、同日午後6:30より新潟福音教会において学園デースペシャルナイトが行われます。当教会の夕拝も合流となりますので誘い合って参加しましょう。
-

ライフライン・メッセージ「縮み志向から伸びやか志向へ」村上宣道

外国人の見た日本人論に“縮み志向の日本人”というのがあり、大変興味深く思いました。

たとえば盆栽などにそれが端的にあらわれているというわけです。あれは自然に伸びようとするものをあっち切りこっち切りというようにして縮め、そのこじんまりした精緻な枝ぶりを観賞するわけで、木にはちょっと気の毒という感じがしないでもありません。

庭も日本人は好きですが、これも自然の景観を縮小したものでしょうし、箱庭などはその最たるものと言えましょう。

言葉でも縮めてしまうのは得意で、ロスアンゼルスでロス、サンフランシスコをシスコと言いますし、エンジン・ストップのことはエンスト、パーソナル・コンピュータはパソコン、挨拶なども、すべて「どうも」で間に合わせてしまう、といった具合です。

暖房にしても、部屋全体を暖めようとペチカやオンドルとは違って、日本のヒバチやコタツからは、どうしても背中をまるめてうずくまってる姿しかイメージは湧いてこないはずですよ。

それは宗教的な面にも見られるような気がします。神を神社やほこら、あるいはみこしの中に閉じこめただけでなく、それぞれ自分の家の中にまで引き込んでしまいました。それが神棚であり、あるいは仏壇であると見ることができましょう。つまり神仏までが縮められてしまっているのです。

これらは単に日本の文化の特性だと言ってしまうまでもですが、そうした「縮み」志向が私たちの考え方をとかく内向きなものにし、時に自己中心的な閉鎖性を生み、持っている可能性までも閉じこめてしまう傾向につながるとしたら、それは問題だろうと思うのですがどうでしょうか。

かつてイエス・キリストは、手が縮こまったままでいる人に向かって「さあ、あなたの手を伸ばしなさい」（マルコ3・5）と言われました。この人は、いやしてもらってから手を伸ばしたわけではありません。ただ主イエスが命ぜられたからそのとおりに伸ばしてみたら、伸びるようになったということなのです。主はこのようにして、私たちの「心の縮み」をもいやしてくださいませ。

私たちはまず天に向けて手をあげる、つまり神に対して祈りの手を高くあげ、神よのみことばをしっかりと握ることです。また、隣の人と手を結び、力を合わせるために、積極的に自分の方から手を伸ばすべきです。そうすれば新しい関係が生じてくるはずですよ。さらに、手を伸ばすとは、私たちの才能、また、可能性を伸ばすということにもつながるだろうと思います。ダメだとばかり思いこんでいないで、手を神と人に伸ばしてみましよう。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



10/27(土)「パウロ～愛と赦しの物語～」磯川道夫さん

11月3日に全国公開する映画『パウロ～愛と赦しの物語～』を紹介します。この映画は、新約聖書『使徒の働き』に登場するパウロの生涯をたどりながら、キリスト教会誕生の記録『使徒の働き』がどのようにして生まれたのかを描いています。日本での公開に尽力している、いのちのことば社の磯川道夫さんにお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGin。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2018年10月21日

週 Weekly Bulletin 報

Vol. 47/No. 42
(通巻2390号)



2018年度教会目標 **「弟子の覚悟をもって」**

「自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません」

(『ルカの福音書』14章27節)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

